

2023 年度京都支部総会

4月15日(土)ウイングス京都で2023年度支部総会が開かれ、今年度の支部活動を開始しました。最初に久保支部長から今年の活動への抱負が語られました。

2023年度の支部総会に当たり

新緑の美しい時を迎えてここに2023年度の支部総会を迎えることができました。本日は久しぶりに対面で皆様のお顔を拝見することができて本当に嬉しく思います。

昨年度はオミクロン株の第7波の脅威の中でのスタートでしたが、会員の皆様のご協力のもとで無事に充実した活動を終えることができ、ほっとする気持ちとともに感謝の気持ちでいっぱいです。

やっと5月の連休明けにはコロナもインフルエンザと同等の5類に位置づけされることが決まり、社会的な動きも一気にコロナ前の方向に向かおうとしています。

私たち京都支部でも今期は想いを新たにできるだけ皆様に喜んでいただけるような活動を役員会で相談しながら検討していきたいと考えています。

早速6月には近畿グループ4支部合同で2020年以来2回目の「関西在住の国内奨学生のお話を聞く会」の開催を計画しています。ZOOMでの開催ですが、昨年度国内奨学金を受賞された3名の皆さんのお話を伺い、若手の研究者の学業と研究を応援できたらと思います。

京都支部は現在40代の若手から100歳のベテランまで幅広い会員が在籍していますが、皆とても仲良くお互いの立場を尊重しながら自らも成長して活動できていることは素晴らしいことです。今年度もまた新しい会員が入会を予定しています。大学女性協会の会員であることの意義を共有できるお仲間が増えることは嬉しいことです。

またどうぞ今年度も皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。 久保宣子

総会は出席者15名、委任状14名で成立を確認し、2022年度の事業報告、会計決算等が各担当者から報告されました。次いで23年度の支部長に久保現支部長の留任を拍手で承認し、新役員が紹介されました。

支部長：久保宣子 副支部長：松田栄子 書記：島田洋子 名倉素子
会計：西堀和美 高橋侑子 国際委員：辰馬雅子 中川慶子 会員委員：松尾景子
監査：勝目さや子

その後、今年度の事業計画及び会計予算案が承認され、新入会員として丹治栄理さんをお迎えするといううれしいお知らせがありました。最後に島田副支部長から「私たちの支部も高齢化が進み、財政もしんどい状況で、今の日本の現状を映しているようですが、皆様とご一緒に楽しく活動していきたいと思っています。」旨の閉会挨拶があり、支部総会を無事に終了しました。なお、例年どおり活動報告の冊子「2023年度活動報告 1年のあゆみ」が配られました。

議事終了後にはミニバザーが開催されました。欠席者からも多くの品が寄せられて約4万円を売り上げる盛況でした。久しぶりの会員同士のおしゃべりと品定めを楽しみながら一時を過ごしました。又同時にトルコ地震支援募金を行い、1万5千円の寄付金を募ることができました。

